

2014年2月発行

安房普及だより

〒294-0045 千葉県館山市北条402-1 TEL:0470-22-8132 FAX:0470-22-0097
 ホームページアドレス <http://www.pref.chiba.lg.jp/ap-awa/index.html>
 発行: 安房農業事務所改良普及課・安房農林業振興協議会普及事業部会



鴨川市内で生産された農産物を使ったレシピを勉強中（ホシザキ関東テストキッチンにて）

6次産業化で 地域活性化にチャレンジ

鴨川市6次化研究会は、鴨川市内の農林水産業者を中心に、加工業者、商業者を加えた26名で平成24年3月に発足しました。

研究会では「鴨川の恵みを生かした農林漁業者の経営の安定と地域産業の発展」を目指して、勉強会や加工研修会、視察等を行っています。平成24年度は、農産物加工を始め、長野県への先進地視察を行いました。

また、平成25年度はより実践的に、地域資源を活用した加工品の研究やジャム作りの実習を行っています。

6次化研究会は、農林漁業者と商工業者が手を取り合い、地元にある宝物を生かした新商品開発を目指してチャレンジ中です。

シントウ栽培のポイント

安房地区では夏野菜の品目としてシントウが多く栽培されています。今回はシントウの露地栽培方法を御紹介します。

★品種

つばきグリーン (800本/10

a)

★定植時期

露地栽培：5月

★ほ場準備

ほ場選定 前年に青枯病、白絹病の発生したほ場は避け、排水条件のよいほ場を選びましょう。

肥培管理 基肥は10 a 当たり成分量で窒素28 kg、リン酸34 kg、加里28 kg施用します。堆肥、石灰質資材などは定植1カ月前までに全面施用し、耕うんしておきます。

★定植後の管理

整枝・誘引 4本仕立てを基

本に、一次分枝から下の腋芽は早めに除去します。株の内側へ向いた枝は、二、三節残し整理します。枝を一齐に除去すると根量が減少するので、一度に枝の整理を行わないようにします。株の伸びが悪い時は、早めに一番果を除去して負担を軽くします。

追肥

定植1ヵ月後に第1回目の追肥を株間に施用します。収穫開始後は2〜3週間おきに、肥料切れをおこさないように追肥します。(1回の追肥量は、硝酸入り化成S604を10 a 当たり10〜20 kgを目安とします。)

かん水

定植後は茎葉がしおれない程度にかん水し、根を深く張らせませます。着果後は乾かさないうよう、2、3日に1回、樹勢を見ながら行います。※栽培に関する詳細については、安房農業事務所にお問い合わせください。

カーネーション98品種！

萎ちよう細菌病 耐病性調査

カーネーション萎ちよう細菌病は、防除の難しい病害です。安房地域で本病の発生は減少傾向にありますが、植付け直後に発生すると欠株となり、収量が激減します。現在の病気に抵抗性を持つ品種は、販売されていないことから、当事務所では、千葉県花き園芸組合連合会カーネーション部会及び農林総合研究センター暖地園芸研究所、種苗メーカー4社(カネコ種苗(株)、M&Hブルーメン、ジャパングリバイオ(株)、フジプランツ(株)五十音順)と協力して、昨年に続き萎ちよう細菌病への耐病性を調査しました。

暖地園芸研究所施設に準備した強汚染ほ場へ、6月21日にカーネーション98品種(2012株)を定植したところ、8月8日に発病が見られ始めまし

た。その後枯死株が急増し、8月29日には90品種で発病がみられ、30品種が全株枯死しました。この過酷な環境の中、8品種は枯死株が出ず、品種による耐病性に差がみられました。

この結果は、萎ちよう細菌病の発生ほ場の品種選定に有効であり、これら耐病性品種と土壌消毒剤との組み合わせにより発病を抑える事で、経営改善に役立つと考えられます。

なお、詳細については、安房農業事務所にお問い合わせ下さい。

本試験にて枯死株なしの品種(メーカー)	
スタンダード	アリエル (フジプランツ)
	カフェラテ (フジプランツ)
	花恋ルージュ (販売中止)
	ライトエストレージャ (ジャパンアグリバイオ)
スプレー	クレイジーピンクセッション (M&Hブルーメン)
	スカーレットクインスーパー (M&Hブルーメン)
	スーパートレンディーセッション (M&Hブルーメン)
	ロイヤルセッション (M&Hブルーメン)

育苗期の病気の 防除について

種子消毒を行っても、気温などの環境が不適切だと細菌やカビなどが原因の病害が発生します。以下の点を参考に元気な苗を育てましょう。

◆種子消毒

ヘルシードTフロアブルなどの化学合成農薬やエコホーぷなどの微生物農薬、温湯消毒といった処理方法があります。薬液に浸漬する場合は水温を10～17℃で行いましょう。10℃以下では発芽率・薬効が低下します。また、種粒と薬液の容量比は「1…1以上」にしましょう。

◆浸種

水温を10～17℃に保ちましょう。目安は10℃で10日、15℃で7日です。

◆催芽

30℃で20～24時間を目安に、ハト胸状態になるまで確実に

行いましょう。種子消毒・浸種・催芽は各々示された適温を超えるると細菌が増殖するので注意しましょう。

◆用土および育苗箱

殺菌済みと書かれた用土もフタバロンA粉剤やカスミン液剤などの細菌病に登録ある薬剤で消毒しましょう。前年に病気が出てしまった場合は育苗箱も消毒しましょう。

◆播種後

温度管理に十分注意しましょう。緑化時は昼20～25℃程度、夜は10℃以上に、硬化時は昼25℃以下、夜5～10℃にし、徐々に外気に慣らすようにしましょう。

※農薬の使用にあたってはラベルをよく読み、登録内容を確認してから使用してください。栽培や農薬等に関する詳細は安房農業事務所改良普及課までお問い合わせください。

安房管内の稲WCSを用いた新たな自給飼料生産の取組み

近年、酪農家は輸入飼料の価格高騰により、経営が圧迫されています。そこで、輸入飼料の依存から脱却するべく、もう一度自給飼料作物生産の必要性を見直そうという動きが出ています。もともと鴨川市内では鳥獣被害が多く、自給飼料作物をあまり生産しない傾向にありました。

しかし、昨年からは鴨川地域の酪農兼水稻経営農家2戸で稲WCS生産に挑戦したいとの要望があり、実験的に稲WCS専用収穫機について、メーカーの協力を得て刈取実演と自給飼料の研修会を8月に行いました。結果として14haの水田（コシヒカリ・ふさおとめ）で約30tのWCSが収穫できました。

そこで、平成26年度に①乳牛の嗜好性②効率的な収穫方法③機械コストの低減④粗飼

料の置き換え可能量等を酪農家同士で話し合い、今後の取組について検討していくこととしました。

稲WCSの普及拡大には、まだまだ様々な問題があると思いますが、耕畜連携の一つの手段として、農業事務所では引き続きサポートしていきます。



研修会での稲WCS専用収穫機実演の様子

新しく認証された
農業士・指導農業士の紹介

農業士は地域農業の推進者として青年農業者を、指導農業士は地域農業の指導的農業者で農業後継者の育成に協力していただける方を知事が認証する制度です。今年度は新たに各1名の方々が認証されました。

★農業士

笹子 貴主氏 (南房総市)

長命連

産を心がけた酪農経営です。大規模な

採草地を管理し、若手のリーダーとして活躍しています。

★指導農業士

尾形 茂氏 (南房総市)

飼料用

トウモロコシ、稲わらを収集し飼料



の自給率を高めている酪農家です。後継者育成については、地域の小学生の視察や、大学生等の宿泊研修も受け入れています。

安房農業賞・安房農業奨励賞
受賞者の紹介

地域の農林業振興、生産性の向上に功績のあった生産者を表彰しています。本年度の表彰者は3名1団体です。

★安房農業賞

池田 秀幸氏 (南房総市)

地元堆

肥を活用した土作り、ふすまを用いた



た土壌還元消毒を行い、安心・安全なセルリーの生産に取り組んでいます。また、平成18〜25年まで、安房農業協同組合理事として、農業振興に貢献しました。

鴨川水稲研究会 (鴨川市)

昭和53年、水稲の生産安定

技術の研究、農業経営の改善を目的に発足。新品種、肥料等の展示ほ、食味コンクール等を通して食味向上、省力化などの技術で次世代に繋げる米づくりに取り組んでいます。

★安房農業奨励賞

三平 透氏 (館山市)

地域最

大規模で、堆肥投入による土作りでセルリーを中心に施設栽培を行い、地域農業の活性化に貢献しています。また、指導農業士として、農業後継者育成にも力を入れています。



金井 隆氏 (南房総市)

水稲・施設花き中心の大規模経営を行い、地域の雇用創出に大きな役割を担っています。また、



平成19年から若手花き農家で

組織する南房総『awahanai!』の会長を務め、卓越した指導力を発揮しています。

平成26年度農業経営体
育成セミナー新規受講生募集

本セミナーは安房地域のおおむね35歳までの若手農業者を対象に毎月1〜2回程度3年間の継続した研修を行い、勉強会や地域内外の優良事例の視察などを通じて、農業に関する知識の習得や技術の向上を目指します。

農業に取り組む同世代の仲間と交流しながら、楽しく学んでみませんか。

平成26年5月下旬の開講に向けて、新規受講者を募集しています。

興味のある方は農業事務所へお問い合わせください。また、お近くの若手農業者の方にも是非お知らせください。